

2月定例会

2月定例会の概要

2月定例会は2月12日、平井知事が、統一地方選挙を控えて骨格予算として編成した総額3,335億円の平成27年度鳥取県一般会計予算案や鳥取県市町村創生交付金条例案など63議案を提案して開会した。

代表質問は鳥取県議会自由民主党と会派「絆」の2会派が行い、一般質問には21名が登壇。県政の幅広い諸課題について知事らと活発な議論を展開した。

会期中には男女共同参画推進員の人事案件などが知事から追加提案され、審議を行った。

議案のうち「日本一の鳥取砂丘を守り育てる条例」の一部改正案については、条例改正の趣旨を多くの砂丘利用者に適正に理解していただけるよう広報に努めるとともに、観光客の安全と砂丘を利用したスポーツ活動の共存を図るた

め、砂丘利用のガイドラインなどを活動団体と協議しながら作成し、鳥取砂丘の魅力と価値の向上を図ることを求める意見を付して可決するなど67の知事提出議案全てを原案どおり可決、同意した。

議員提出議案は、県議会委員会条例の一部改正や意見書5件の計6議案。「中海の水質保全対策の積極的な推進を求める意見書」など4件が可決。「雇用の安定を求める意見書」など2件が否決となった。

請願・陳情では「島根原発1号機・2号機の定期点検後の再稼働見合わせと3号機の建設凍結を求める意見書の提出」を求める陳情が研究留保となったほか、「産業廃棄物管理型最終処分場建設計画の再検討」を求める請願など7件を不採択と決し、3月12日に29日間の会期を閉じた。

代表質問

鳥取県議会自由民主党

小谷 茂 議員

選挙区 西伯郡

一 「とっとり創生」の実現に向けて

- ① 地方創生に対する基本認識
- ② 人口減少に対応した子育て支援施策

③ 農業活力増進プラン

- ④ 山陰新幹線と県内鉄道高速化
- ⑤ 国際観光

二 県政の諸課題及び知事の基本姿勢

- ① ジュニアスポーツの振興
- ② 先生に対する評価、能力開発
- ③ 県民に優しい警察を目指して
- ④ 知事の3期目に向けた決意

三 知事へのメッセージ

鳥取県議会会派「絆」

伊藤 保 議員

選挙区 東伯郡

一 知事のマニフェスト

- 二 地方創生
- 三 財政問題
- 四 農業問題

- ① EPAの発効
- ② 農産物の輸出の推進
- ③ 森林資源の維持
- ④ 農協改革

五 高齢化問題

- ① 超高齢者時代に備えて
- ② 認知症の事故防止対策

六 若者、子どもの対策

- ① 若者対策
 - ② 子どもの貧困対策
- 七 笑顔で元気な県庁づくり

一般質問

2月定例会では、21人の議員が質問を行いました。本号では、紙面の都合上、質問項目のみ掲載します。なお、議事録の全文は、県議会ホームページからご覧になります。

福田 俊史 議員

選挙区 八頭郡 会派 自由民主党

続・地方創生

「まち・ひと・しごと」の創生と好循環の確立に向けて」

森 雅幹 議員

選挙区 米子市 会派 絆

①低出生体重児にかかる諸問題(DOHA D) ②発達障がい児生徒への対応

坂野 経二郎 議員

選挙区 鳥取市 会派 絆

①ドクターヘリ導入②子育て支援③空き家対策④人権尊重社会

澤 紀男 議員

選挙区 米子市 会派 公明党

①環日本海定期航路②知的障がい者の雇用③小中一貫教育④通級教室⑤西部地区病弱特別支援学校

浜崎 晋一 議員

選挙区 鳥取市 会派 自由民主党

高齢者・障がい児者福祉施策の充実

興治 英夫 議員

選挙区 倉吉市 会派 絆

①子どもの貧困問題 ②認知症対策

広谷 直樹 議員

選挙区 岩美郡 会派 自由民主党

①農業問題 ②松葉ガニのブランド化

银杏 泰利 議員

選挙区 鳥取市 会派 公明党

①住んでいてよかった、住んでみたい鳥取を⑦特別医療費助成・小児医療費助成拡充を①高齢者が住みやすい鳥取を⑧魅力ある、特色ある教育を②空の駅「鳥取砂丘」ナン空港」周辺整備を③鳥取ブランド・地どり「ピヨ」の再興を

長谷川 稔 議員

選挙区 倉吉市 会派 無所属

①島根原子力発電所2号機②再生可能エネルギー③地域包括ケアシステム(要支援サービス)の移行、介護従事者への処遇改善④地域振興⑦地域公共交通①コナンループバスの運行⑨廃線を活用した地域振興策

濱辺 義孝 議員

選挙区 鳥取市 会派 公明党

①鳥取港の機能整備・港内浚渫工事②災害に強いまちづくり③(新)狐川水質浄化対策(汚泥発生メカニズム解析)事業④動物愛護⑤国際会館利活用進捗状況

内田 隆嗣 議員

選挙区 米子市 会派 自由民主党

①平成27年度公共事業予算 ②地方創生

藤縄 喜和 議員

選挙区 鳥取市 会派 自由民主党

エネルギーシフトの推進

浜田 妙子 議員

選挙区 米子市 会派 絆

女子力活用先進県としての鳥取を目指して

錦織 陽子 議員

選挙区 米子市 会派 共産党

①安倍政権の暴走政治から県民生活を守る②社会保障の充実を③島根原発再稼働を許さず、被災者支援の充実を③子どもの可能性を引き出せる教育行政に④教育総合会議・土曜授業・障がい児教育・奨学金④産業廃棄物最終処分場建設計画中止を



市谷 知子 議員

選挙区 鳥取市 会派 共産党

①安倍政権の暴走ストップ、新しい政治への転換を②「戦争する国づくり」を問う③TPP・農協改革を問う④真の地方再生の道を⑤安倍政権の「地方創生」問題・国保都道府県広域化問題・中核市問題⑥平井県政を問う⑦DBSクルーズ・まんが王国・企業誘致と中小企業支援⑧予どもの医療費無料化・特別支援学校通学費と透析交通費支援⑨河原可燃物処理施設問題

砂場 隆浩 議員

選挙区 鳥取市 会派 希望

鳥取を住みたい県、行きたい県にするための戦略提言PART 1・持続可能な介護戦略と環境戦略

国岡 智志 議員

選挙区 八頭郡 会派 希望

鳥取を住みたい県、行きたい県にするための戦略提言PART 2・中山間地のV字反転戦略と空き家解消と林道整備を通して

福岡 裕隆 議員

選挙区 西伯郡 会派 絆

①癌等で声を失った人たちのための医療用器具の支援②身元調査と登録型「本人通知制度」③とっとり花回廊の管理運営と地域との連携

森岡 俊夫 議員

選挙区 境港市 会派 希望

鳥取を住みたい県、行きたい県にするための戦略提言PART 3・国際化に向けた観光戦略

横山 隆義 議員

選挙区 東伯郡 会派 希望

鳥取を住みたい県、行きたい県にするための戦略提言PART 4・戦略策定と財源確保戦略

伊藤 美都夫 議員

選挙区 倉吉市 会派 希望

鳥取を住みたい県、行きたい県にするための戦略提言PART 5・農林水産戦略の確立をめぐり、農山漁村が迎った道

2月臨時会の概要

2月臨時会が2月5日に開催された。これは国において緊急経済対策を実施する補正予算が成立したことから、県においてもその効果をより早く発現させるために緊急に招集されたもの。

平井知事からは、緊急経済対策や地方創生の先行事業などからなる総額79億円余の平成26年度鳥取県一般会計補正予算案など2議案が提案された。

本会議での質疑、常任委員会での審査を経て採決。2件とも提案どおり可決し、閉会した。

会派正式名称

(2月定例会・2月臨時会時点のもの)

自由民主党…鳥取県議会自由民主党
絆…鳥取県議会会派「絆」
希望…鳥取県議会会派希望
公明党…公明党鳥取県議会議員団
共産党…日本共産党鳥取県議会議員団

議会改革度全国調査 鳥取県議会がトップに

日本経済新聞社産業地域研究所が実施した第3回議会改革度調査において、本県議会が総合1位(前回2位)となった。

この調査は、同研究所が全国47都道府県議会を対象に実施したもので、「議会の情報公開」「議会への住民参加」「議会の運営」の3分野にわたるもの。本県は「情報公開度」と「運営改善度」が1位であり、総合でもトップとなった。

本会議、委員会のインターネット中継や政務活動費収支報告書のインターネット公開、議案に対する議員ごとの賛否のインターネットと議会だよりの両方での公開などが、高評価であった。

また、早稲田大学マニフェスト研究所が実施した「議会改革度調査2014」の結果も公表され、こちらも都道府県議会の中で昨年の2位から、1位となった。同研究所は、平成22年から毎年調査を実施しており、今回で5回目。この調査でも「情報公開」「議会機能強化」の分野が1位で、「住民参加」を加えた3分野の総合でトップとなった。